

1

問1 人口 ピラミッド 問2 イ

問3 (1) ウ (2) ウ (3) まつえ 松江 市 (4) エ

問4 (1) イ ウ オ (2) ア (3) イ

問4 (1) : 順不同・完答

(4) i) イ ii) コ メ iii) カ (5) エ

問5 (1) 一人っ子 政策 (2) イ (3) なほ 那覇 市 問6 イ

問7 (1) ウ オ (2) エ (3) か 過 みつ 密

問7 (1) : 順不同・完答

2

問1 あ わかき 若狭 湾 い の と 能登 半島 う さ ど 佐渡 島

問2 (1) 日本海 (2) イ (3) エ

問3 (1) 北陸 地方 (2) ウ

問4 (1) こうふ 甲府 市 (2) い 地点 (3) イ (4) ウ (5) ア ウ

問4 (5) : 順不同・完答

問5 (1) イ (2) 北 アルプス (3) エ

(4) i) 野 辺 山 原 ii) 茨城 (県)

問6 ⑨ ア 金属 ウ 問7 ウ

問6 : 完答

1

- 問2 日本の人口ピラミッドは、富士山型（人口増加）→釣り鐘型→つぼ型（人口減少）の順に推移しています。
- 問3 (2) 高齢化が進んでいる都道府県は、人口減少も進んでいる過疎地域が多くなっています（人口減少により仕事はなくなり、若い世代が都会へ移ってしまうため）。
- (3) 島根県の県庁所在地が松江市です。
- (4) 新幹線の停車駅が「0」で人口が少ないウ・エのうち、より人口が少ないエが島根県（日本で2番目に少ない）、次に人口が少なく農業出荷額が多いウが高知県です（野菜の促成栽培がさかん）。残りのうち、製造品出荷額が多いアが山口県（岩国市・周南市＝石油化学工業、宇部市・山陽小野田市＝セメント工業）、農業産出額が多いイが山形県（米や果物の生産がさかん）となります。
- 問4 (1) エ：第一次産業（農林水産業） ア・カ：第二次産業（鉱工業・建設業）
- (2) ア：第一次産業の割合が低く、第三次産業の割合が高い→日本  
イ：第一次産業の割合が特に高い→インド（開発途上国）  
ウ：第二次産業の割合が特に高い（原油の産出＝鉱業）→アラブ首長国連邦
- (3) イ：日本の総合食料自給率は37%（2020年）です。
- (4) i) イ：石灰石は自給率100%をほこっています。〈自給率〉鉄鉱石：0% 石炭：0.4%  
iii) Cは東北地方（＝シリコンロード）や九州地方（＝シリコンアイランド）を中心に全国的に工場が分布しているので、IC工場となります。A・Bは太平洋ベルトに工場が分布しているので、製鉄所か自動車工場のいずれかですが、北海道の室蘭市に印がついているBが製鉄所の分布となります。Aの自動車工場は、関東地方の内陸部や東海地方に特に多く分布しています。
- (5) X：沿岸漁業は、沿岸部の埋め立てや水質汚濁、赤潮などの被害により漁獲量が減少しつつあります。200海里経済水域の設定により漁獲量が減少したのは、遠洋漁業です。  
Y：養殖漁業は、卵（幼魚）から成魚になるまですべて人間の手で育てる漁業です。稚魚の段階で放流するのは栽培漁業です。
- 問6 Y：「団塊ジュニア」は、「団塊の世代」の子どもの世代で、1970年代前半に生まれた人々を指します。
- 問7 (1) 三大都市圏は、東京（23区）・名古屋市・大阪市のそれぞれ半径50km以内を指します。
- (2) ア：大阪府（淀川・天下の台所） イ：神奈川県（東部の東京湾岸に横浜市＝自動車工業、川崎市＝鉄鋼業）  
ウ：静岡県（天竜川・天竜すぎ） エ：福岡県（筑紫平野）

2

- ☆①～⑨の都道府県は地図帳等で場所と名前を確認しておいてください。
- 問2 (2) ア：日本海は、日本と韓国・北朝鮮・ロシアの間に広がっています。  
ウ：太平洋の海流の説明。  
エ：日本海のすべてが大陸棚で占められているわけではありません。なお、とりわけ大陸棚が発達している海は、東シナ海です。
- (3) ア：京都府 イ：鳥取県 ウ：島根県 エ：愛媛県（瀬戸内海や宇和海に面している）
- 問3 (2) X：渡良瀬川には、明治時代に足尾銅山からの鉱毒が流れ込みました。第二水俣病は、高度経済成長期に新潟県の阿賀野川流域で発生した公害病です。
- 問4 (2) い地点を結ぶルートの方が、等高線の間隔が広いので傾斜が緩やかです。
- (3) 「石和温泉」というキーワードから③の地図記号であることが推定できます。アの裁判所、ウの市役所、エの消防署は、同じ地域に複数集まることはないので答えとしては不適切です。
- (4) ア：交番（X） イ：全体として地図の東側の方が西側よりも標高が高いことから分かります。  
ウ：広葉樹（Q）も見られます。 エ：神社（卍） 寺院（卍）
- (5) 果樹園（○） 山梨県は、ぶどう・ももの都道府県別生産量がどちらも日本1位です。
- 問5 (1) ア：石川県 イ：岐阜県飛騨市 ウ：青森県 エ：福島県
- 問6 ⑧→東海工業地域 ⑨→中京工業地帯  
中京工業地帯の機械工業の割合は60%をこえるので、アが中京工業地帯、エが機械工業と分かります。
- 問7 A：1月の気温がマイナス・全体降水量が少ない→長野市（中央高地の気候）  
B：冬の降水（雪）量が多い→富山市（日本海側の気候）  
C：夏の降水量が多い→静岡市（太平洋側の気候）